

令和2年7月30日

「しゃがむ土偶ドキドキ事業」はじまる！ ～福島之宝と縄文の魅力を発信します～

飯坂町東湯野から出土の「しゃがむ土偶」。土偶単独では県内唯一の国重要文化財です。過去には、東京国立博物館やパリ、イギリスの大英博物館に展示されるなど、学術的な評価だけでなく、現代的な美術工芸品としても評価され、世界的に注目を集めています。

これまで、プロジェクトチームでは、「知ってドキドキ」「見て(見て)ドキドキ」「触れてドキドキ」をコンセプトに、しゃがむ土偶を通じて様々な事業を企画立案してきましたが、8月から福島之宝と縄文の魅力を発信する事業が本格始動します。

記

1 主なプロジェクト

- ① 「ドキドキじょうもん商店街」(第4弾) 8月1日(土)から
- ② 「縄文土偶ドキドキ女子会」(第8弾) 9月13日(日)
- ③ 企画展「土偶の世界 ～集結！国宝土偶レプリカ5体と福島の土偶展～」(第9弾)
10月9日(金)(DOGUの日)から12月14日(月)まで
- ④ 「ドキドキ土偶対談&縄文時代劇」(第10弾) 10月24日(土)
- ⑤ しゃがむ土偶の愛称募集 (第11弾) 10月24日(土)から
詳細は別紙「ドキドキプロジェクト一覧」のとおり

2 ドキドキ事業プロジェクトチーム

- ・ 譽田 こんだ 亜紀子氏 (ライター、土偶女子)
- ・ 望月 もちづき 昭秀氏 (雑誌縄文ZINE編集長)
- ・ 八木 やぎ 勝枝氏 (岩手県埋蔵文化財センター、学芸員)
- ・ じょーもぴあ活用推進協議会

3 しゃがむ土偶とは

- ・ 正式名称：土偶 上岡遺跡出土 (通称：しゃがむ土偶)
- ・ 法 量：高さ21.3cm、幅11.5cm
- ・ 時 代：縄文時代後期 (約3,500年前)
- ・ 所 有：福島市 (収蔵保管：じょーもぴあ宮畑 体験学習施設じょいもん)
- ・ 指 定：平成23年6月27日 (発見：昭和27年12月15日)

※指定理由：土偶の中では大型で特異な姿勢を表現している。座産あるいは祈りを捧げる姿勢と推定され、縄文時代の文化や習俗を復元する上で極めて貴重である。



担当：文化振興課 埋蔵文化財係
課長 佐藤、係長 新井
電話 024-525-3785 (直通)

ドキドキじょうもん 商店街

す た ら り ー ぶ

2020年 8月 ▶ 11月 末

福島市の商店街をまわって、“ほんもの”の土器に出会おう！

スタンプラリーに参加すると、景品がもらえるよ。どこかでしゃがむ土偶のレプリカにあえるかも？

①縄文遺跡から発掘された“ほんもの”の土器を、福島市の商店街へ限定展示！

参加方法

②展示されている商店街(12店舗)を巡って、どごうスタンプを集めよう。

③スタンプが集まったら、スタンプカードを持ってじょーもぴあ宮畑へ！景品をお渡しします。

景 品

12コ

宮畑グッズ
つめあわせ

10コ

メモ帳+タオル
+
クリアファイル

8コ

メモ帳+マグネット
+
クリアファイル

5コ

メモ帳+マグネット
+
ステッカー

3コ

メモ帳
+
缶バッチ

参加店

●FM ポコ ●日野屋楽器店 ●高田食品店 ●趣味のきもの とみ田 ●ナンジウ商店 ●コスメハウス ポピー
●うさぎや ●稲荷屋 ●まちなか交流施設 ふくふる ●本と喫茶 コトウ ●岡崎陶器店 ●吾妻屋

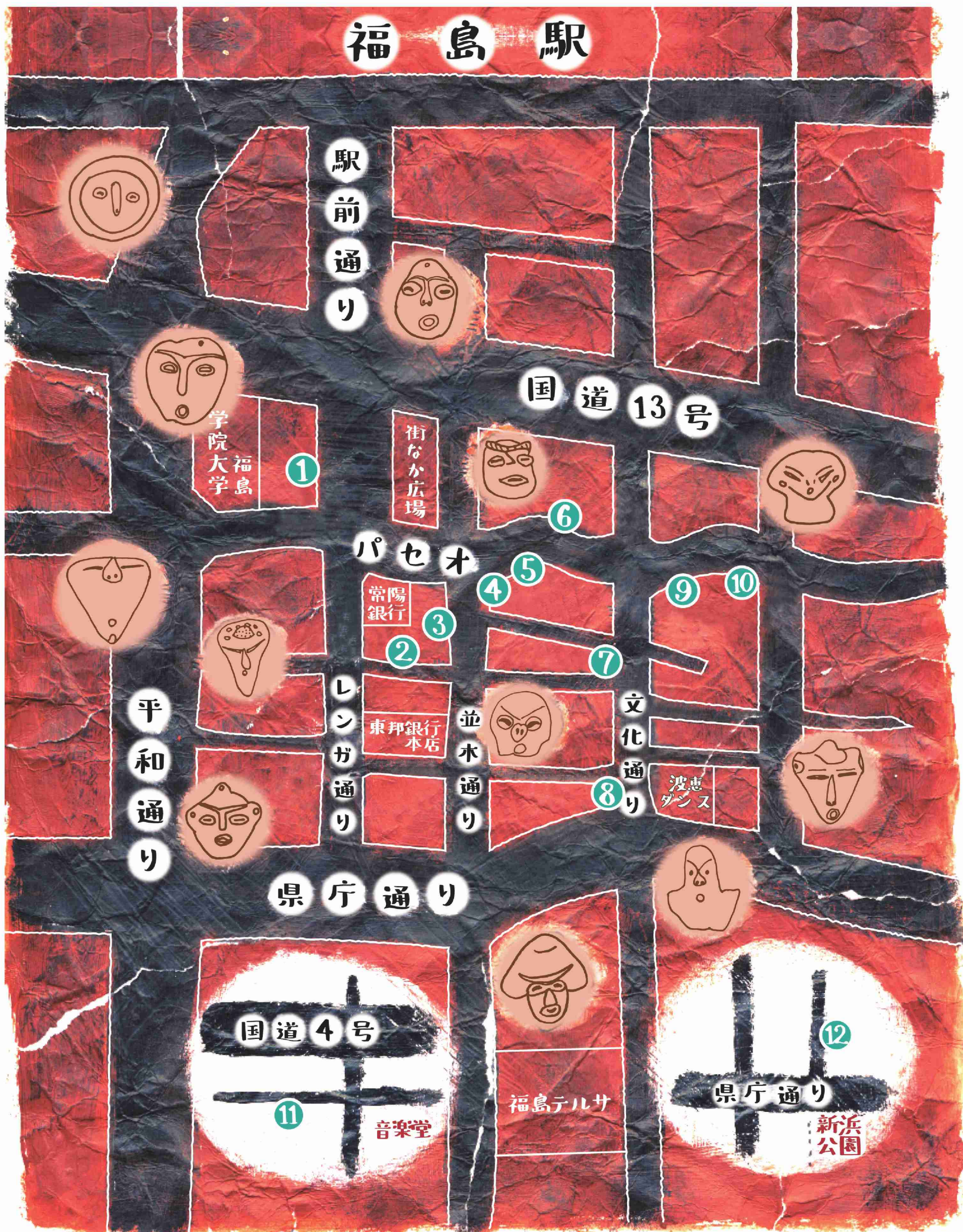
じょーもぴあ
宮畑への
アクセス方法
はこちら

主催：福島市 共催：(公財)福島市振興公社 問合せ：福島市文化振興課埋蔵文化財係 TEL:024-525-3785

右のQRコードでイベントの最新情報をチェック！→



福島駅



- ① まちなか交流施設 ふくふる ② うさぎや ③ コスメハウス ポピー ④ 吾妻屋
- ⑤ 日野屋楽器店 ⑥ ナンジョウ商店 ⑦ 高田食品店 ⑧ 趣味のきもの とみ田
- ⑨ 岡崎陶器店 ⑩ FMポコ ⑪ 稻荷屋 ⑫ 本と喫茶 コトウ